

報道資料

平成31年2月14日

1 件名	バイオテクノロジーがもっと身近に！最新のテクノロジーに触れる3日間 「パーソナル・バイオテクノロジー」
2 日時	2019年3月1日（金）～3日（日）※ 時間は下記参照
3 場所	山口情報芸術センター [YCAM] スタジオ A
4 内容	<p>山口情報芸術センター [YCAM] では、「パーソナル・バイオテクノロジー」をテーマに、3日間の集中ワークショップを開催します。本ワークショップでは、DNAに関わる技術による生命情報の「読み」、「書き」、「生命倫理」を軸に、レクチャーやワークショップを通し、技術の応用可能性について考えます。</p> <p>YCAM InterLab Camp vol.3 「パーソナル・バイオテクノロジー」 ※参加者の申し込み受付は終了しています。</p> <p>3月1日（金）：10:30～20:00 3月2日（土）：9:30～20:00 3月3日（日）：9:30～17:00 会場：YCAM スタジオA 定員：30名 参加対象：バイオの活用に興味を持つ高校生以上の方 料金：一般 30,000円、大学生 10,000円、高校生 無料 講師：セバスチャン・コシオバ、フィリップ・ボーイング（ともに研究者）、赤田倫治（山口大学工学部応用化学科教授）、contact Gonzo（アーティスト）、YCAM バイオ・リサーチ、ほか ※時間は変更になる可能性があります</p>  <p>過去に実施したワークショップの様子</p> <p>▶<u>YCAM バイオ・リサーチについて</u></p> <p>近年、飛躍的に発達するバイオテクノロジーの応用可能性を、国内外の研究機関やファブラボなどと連携しながら、アートや教育、地域といった多様な切り口で研究開発することを目的としてスタートしたプロジェクト。2015年に、バイオテクノロジーを扱うためのスペースをYCAM内に立ち上げ、2016年には「キッチンからはじめるバイオ」をテーマに、展示シリーズ「YCAMバイオ・リサーチ・オープンデイ」を全6回に渡り開催。2017年からは、DNA解析を用いて植物図鑑をつくるワークショップ「森のDNA図鑑」を開発、実施する。</p>
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課（担当：青柳・橋本・岡崎） TEL:083-901-2222 / FAX:083-901-2216 メールアドレス： press@ycam.jp